

Cisco UCS Central への Cisco UCS ドメインの 登録

この章の内容は、次のとおりです。

- Cisco UCS ドメインの登録、1 ページ
- Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間でのポリシー解決, 2 ページ
- Cisco UCS Central への Cisco UCS ドメインの登録、3 ページ
- Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシーの解決の変更, 5 ページ
- Cisco UCS Central からの Cisco UCS ドメインの登録解除、5 ページ
- Cisco UCS Central への Cisco UCS ドメインの登録、6 ページ
- Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシーの解決の設定, 7 ページ
- Cisco UCS Central からの Cisco UCS ドメインの登録解除、9 ページ

Cisco UCS ドメインの登録

データセンターの一部またはすべての Cisco UCS ドメインを管理するように Cisco UCS Central を設定できます。

Cisco UCS Central が Cisco UCS ドメインを管理できるようにするためには、そのドメインを登録する必要があります。 登録するときに、どのタイプのポリシーおよびその他の設定(バックアップおよびファームウェアなど)を Cisco UCS Central が管理するか、Cisco UCS Manager が管理するかを選択する必要があります。 すべての登録された Cisco UCS ドメインの同じタイプのポリシーおよび設定を Cisco UCS Central が管理するか、または登録された各 Cisco UCS ドメインの異なる設定を管理するようにできます。

Cisco UCS Central に Cisco UCS ドメインを登録する前に、次の作業を行います。

- Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central が確実に同期するように、これらの両方に NTP サーバおよび正しいタイム ゾーンを設定します。 Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の時刻と日付が同期していない場合は、登録が失敗する可能性があります。
- ・ホスト名または IP アドレスの取得: Cisco UCS Central
- Cisco UCS Central を導入した際に設定した共有秘密の取得



(注)

Cisco UCS Central に登録されているドメイン内の Cisco UCS Manager で使用されている IP アドレスは、変更または交換できません。 その IP アドレスを変更または交換する必要がある場合は、最初に Cisco UCS Central からドメインを登録解除する必要があります。 IP アドレスを変更または交換後、Cisco UCS ドメインを登録できます。

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間でのポリシー解 決

Cisco UCS Central に登録する各 Cisco UCS ドメインについて、特定のポリシーおよび設定を管理するアプリケーションを選択できます。 このポリシーの解決は、同じ Cisco UCS Central に登録するすべての Cisco UCS ドメインで同じである必要はありません。

これらのポリシーおよび設定を解決には、次のオプションがあります。

- [Local]: Cisco UCS Manager によりポリシーまたは設定が決定され、管理されます。
- •[Global]: Cisco UCS Central によりポリシーまたは設定が決定され、管理されます。

次の表に、Cisco UCS Manager または Cisco UCS Central のいずれかで管理するように選択できるポリシーと設定のリストを示します。

名前	説明
[Infrastructure & Catalog Firmware]	機能カタログおよびインフラストラクチャのファームウェアポリシーがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central からのものかどうかを決定します。
[Time Zone Management]	タイム ゾーンおよび NTP サーバ設定がローカルで定義された ものか、または Cisco UCS Central からのものかどうかを決定し ます。
[Communication Services]	HTTP、CIM XML、Telnet、SNMP、Web セッション制限および管理インターフェイスモニタリングポリシー設定がローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。

名前	説明
[Global Fault Policy]	グローバルな障害ポリシーがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
[User Management]	認証およびネイティブドメイン、LDAP、RADIUS、TACACS+、トラストポイント、ロケールおよびユーザロールがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
[DNS Management]	DNS サーバがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
[Backup & Export Policies]	完全な状態のバックアップポリシーおよびすべての設定のエクスポートポリシーがローカルで定義されたものか、またはCisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
[Monitoring]	Call Home、syslog、および TFTP Core Exporter の設定がローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
[SEL Policy]	SELポリシーがローカルで定義されたものか、またはCisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
[Power Allocation Policy]	グローバルな電力割り当てポリシーがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
[Power Policy]	電力ポリシーがローカルで定義されたものか、またはCisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。

Cisco UCS Central への Cisco UCS ドメインの登録



(注)

Cisco UCS Central に登録されているドメイン内の Cisco UCS Manager で使用されている IP アドレスは、変更または交換できません。 その IP アドレスを変更または交換する必要がある場合は、最初に Cisco UCS Central からドメインを登録解除する必要があります。 IP アドレスを変更または交換後、Cisco UCS ドメインを登録できます。

はじめる前に

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central が確実に同期するように、これらの両方に NTP サーバおよび正しいタイム ゾーンを設定します。 Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の時刻と日付が同期していない場合は、登録が失敗する可能性があります。

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ**2** [Admin] タブで、[All] > [Communication Management] を展開します。
- ステップ3 [UCS Central] ノードをクリックします。
- ステップ4 [Work] ペインの [UCS Central] タブをクリックします。
- ステップ **5** [Actions] 領域で、[Register With UCS Central] をクリックします。
- ステップ 6 [Register with UCS Central] ダイアログボックスで、次の操作を実行します。
 - a) 次のフィールドに入力します。

名前	説明	
[Hostname/IP Address] フィールド	Cisco UCS Central が導入される仮想マシンのホスト名または IP アドレス。	
	(注) IPアドレスではなくホスト名を使用する場合、DNS サーバを設定する必要があります。 Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていない場合、または DNS 管理が [local] に管理設定されている場合は、Cisco UCS Manager で DNS サーバを設定します。 Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていて、DNS 管理が [global] に管理設定されている場合は、Cisco UCS Central で DNS サーバを設定します。	
[Shared Secret] フィールド	Cisco UCS Central の導入時に設定された共有秘密(またはパスワード)。	

- b) [Policy Resolution Control] 領域で、フィールドごとに、次のいずれかのオプション ボタンをクリックします。
 - [Local]: Cisco UCS Manager によりポリシーまたは設定が決定され、管理されます。
 - [Global]: Cisco UCS Central によりポリシーまたは設定が決定され、管理されます。
- c) [OK] をクリックします。

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシーの解 決の変更

手順

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ2 [Admin] タブで、[All] > [Communication Management] を展開します。
- ステップ3 [UCS Central] ノードをクリックします。
- ステップ4 [Work] ペインの [UCS Central] タブをクリックします。
- ステップ5 [Policy Resolution Control] 領域で、フィールドごとに、次のいずれかのオプションボタンをクリックします。
 - [Local]: Cisco UCS Manager によりポリシーまたは設定が決定され、管理されます。
 - [Global]: Cisco UCS Central によりポリシーまたは設定が決定され、管理されます。
- ステップ6 [Save Changes] をクリックします。

Cisco UCS Central からの Cisco UCS ドメインの登録解除

Cisco UCS Central から Cisco UCS ドメインを登録解除すると、Cisco UCS Manager はグローバル ポリシーの更新を受信しなくなります。

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ**2** [Admin] タブで、[All] > [Communication Management] を展開します。
- ステップ3 [UCS Central] ノードをクリックします。
- ステップ4 [Work] ペインの [UCS Central] タブをクリックします。
- ステップ **5** [Actions] 領域で、[Unregister From UCS Central] をクリックします。
- ステップ6 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
- ステップ7 [OK] をクリックします。

Cisco UCS Central への Cisco UCS ドメインの登録



(注)

Cisco UCS Central に登録されているドメイン内の Cisco UCS Manager で使用されている IP アドレスは、変更または交換できません。 その IP アドレスを変更または交換する必要がある場合は、最初に Cisco UCS Central からドメインを登録解除する必要があります。 IP アドレスを変更または交換後、Cisco UCS ドメインを登録できます。

はじめる前に

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central が確実に同期するように、これらの両方に NTP サーバおよび正しいタイム ゾーンを設定します。 Cisco UCS ドメインと Cisco UCS Central の時刻と日付が同期していない場合は、登録が失敗する可能性があります。

	コマンドまたはアクショ ン	目的
ステップ1	UCS-A# scope system	システムモードを開始します。
ステップ2	UCS-A/system # create control-ep policy ucs-central	Cisco UCS ドメインを Cisco UCS Central に登録するため に必要なポリシーを作成します。
		ucs-central は Cisco UCS Central が導入される仮想マシンのホスト名または IP アドレス。 の場合があります
		(注) IPアドレスではなくホスト名を使用する場合、DNS サーバを設定する必要があります。 Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていない場合、または DNS 管理が [local] に管理設定されている場合は、Cisco UCS Manager でDNS サーバを設定します。 Cisco UCS ドメインが Cisco UCS Central に登録されていて、DNS 管理が [global] に管理設定されている場合は、Cisco UCS Central で DNS サーバを設定します。
ステップ3	登録の共有秘密: shared-secret	Cisco UCS Central の導入時に設定された共有秘密(またはパスワード)。を入力します
ステップ4	UCS-A/system/control-ep # commit-buffer	トランザクションをシステムの設定にコミットします。

次の例では、Cisco UCS ドメインを IP アドレス 209.165.200.233 の Cisco UCS Central システムに登録し、トランザクションをコミットします。

UCS-A# scope system

UCS-A /system # create control-ep policy 209.165.200.233
Shared Secret for Registration: S3cretW0rd!
UCS-A /system/control-ep* # commit-buffer
UCS-A /system/control-ep #

次の作業

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間でポリシーの解決を設定します。

Cisco UCS Manager と Cisco UCS Central 間のポリシーの解 決の設定

はじめる前に

ポリシーの解決を設定する前に、Cisco UCS Central に Cisco UCS ドメインを登録する必要があります。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	UCS-A# scope system	システムモードを開始します。
ステップ2	UCS-A/system # scope control-ep policy	control-ep ポリシー モードを開始します。
ステップ 3	UCS-A/system/control-ep # set backup-policy-ctrl source {local global}	完全な状態のバックアップ ポリシーおよびすべての設定のエクスポート ポリシーがローカルで 定義されたものか、または Cisco UCS Central で 定義されたものかどうかを決定します。
ステップ4	UCS-A/system/control-ep # set communication-policy-ctrl source {local global}	HTTP、CIM XML、Telnet、SNMP、Web セッション制限および管理インターフェイス モニタリングポリシー設定がローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
ステップ5	UCS-A/system/control-ep # set datetime-policy-ctrl source {local global}	タイム ゾーンおよび NTP サーバ設定がローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central からのものかどうかを決定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ6	UCS-A/system/control-ep # set dns-policy-ctrl source {local global}	DNS サーバがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
ステップ 7	UCS-A/system/control-ep # set fault-policy-ctrl source {local global}	グローバルな障害ポリシーがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
ステップ8	UCS-A/system/control-ep # set infra-pack-ctrl source {local global}	機能カタログおよびインフラストラクチャのファームウェア ポリシーがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central からのものかどうかを決定します。
ステップ 9	UCS-A/system/control-ep # set mep-policy-ctrl source {local global}	SEL ポリシーがローカルで定義されたものか、 または Cisco UCS Central で定義されたものかど うかを決定します。
ステップ 10	UCS-A/system/control-ep # set monitoring-policy-ctrl source {local global}	Call Home、syslog、および TFTP Core Exporter の設定がローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
ステップ 11	UCS-A/system/control-ep # set powermgmt-policy-ctrl source {local global}	グローバルな電力割り当てポリシーがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Centralで定義されたものかどうかを決定します。
ステップ 12	UCS-A/system/control-ep # set psu-policy-ctrl source {local global}	電力ポリシーがローカルで定義されたものか、 または Cisco UCS Central で定義されたものかど うかを決定します。
ステップ 13	UCS-A/system/control-ep # set security-policy-ctrl source {local global}	認証およびネイティブ ドメイン、LDAP、RADIUS、TACACS+、トラストポイント、ロケールおよびユーザ ロールがローカルで定義されたものか、または Cisco UCS Central で定義されたものかどうかを決定します。
ステップ 14	UCS-A/system/control-ep # commit-buffer	トランザクションをシステムの設定にコミット します。

次に、Cisco UCS Central に登録されている Cisco UCS ドメインにポリシーの解決を設定し、トラ ンザクションをコミットする例を示します。

```
UCS-A# scope system
```

UCS-A /system # scope control-ep policy

UCS-A /system/control-ep* # set backup-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set communication-policy-ctrl source local

```
UCS-A /system/control-ep* # set datetime-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set dns-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set fault-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set infra-pack-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set mep-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set monitoring-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set powermgmt-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set psu-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # set security-policy-ctrl source global
UCS-A /system/control-ep* # commit-buffer
UCS-A /system/control-ep #
```

Cisco UCS Central からの Cisco UCS ドメインの登録解除

Cisco UCS Central から Cisco UCS ドメインを登録解除すると、Cisco UCS Manager はグローバル ポリシーの更新を受信しなくなります。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	UCS-A# scope system	システムモードを開始します。
ステップ 2	UCS-A/system # delete control-ep policy	ポリシーを削除し、Cisco UCS Central から Cisco UCS ドメインを登録解除します。
ステップ 3	UCS-A/system # commit-buffer	トランザクションをシステムの設定にコ ミットします。

次に、Cisco UCS Central から Cisco UCS ドメインの登録を解除し、トランザクションをコミットする例を示します。

```
UCS-A# scope system
UCS-A /system # delete control-ep policy
UCS-A /system* # commit-buffer
UCS-A /system #
```

Cisco UCS Central からの Cisco UCS ドメインの登録解除